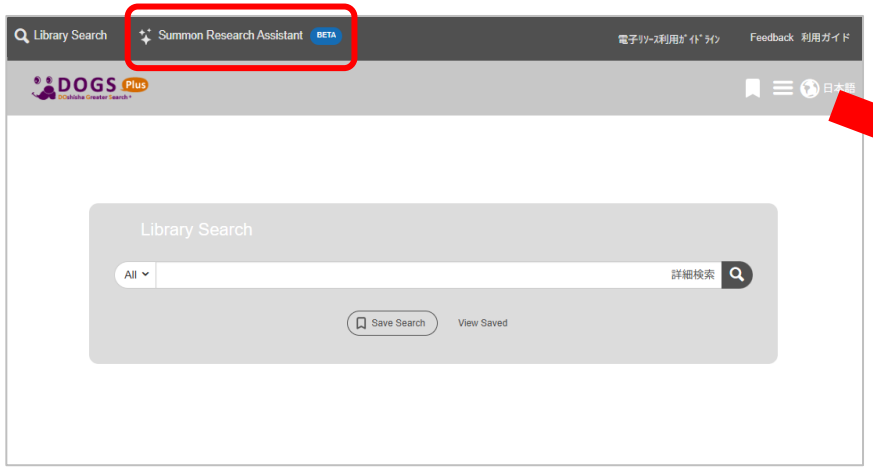
# Summon Research Assistant（BETA版）について

**様々な学術文献をまとめて検索できる「DOGS Plus」に、生成AIを使った調査サポートツール「Summon Research Assistant」が追加されました。研究を始める際に役立つ情報が提供されます。**

・学内ネットワーク経由でご利用ください。学外からの利用にはVPN接続が必要です。
・現在BETA版が利用可能です。予告なく仕様が変更されることがあります。

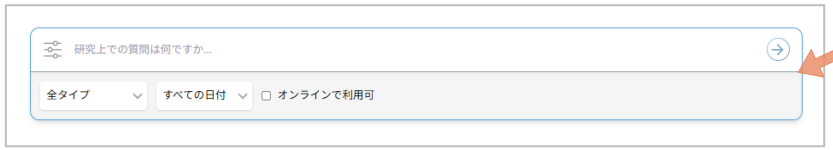
# 機能紹介

「Summon Research Assistant BETA」を
クリックしてください。




検索したい内容を問いの形で入力してください。
（例「観光業拡大が日本の自然環境保護に与える課題と解決策は？」）

をクリックすると、検索範囲を絞り込むメニューが表示されます。（資料タイプ、発行年、オンラインで利用可かどうか）

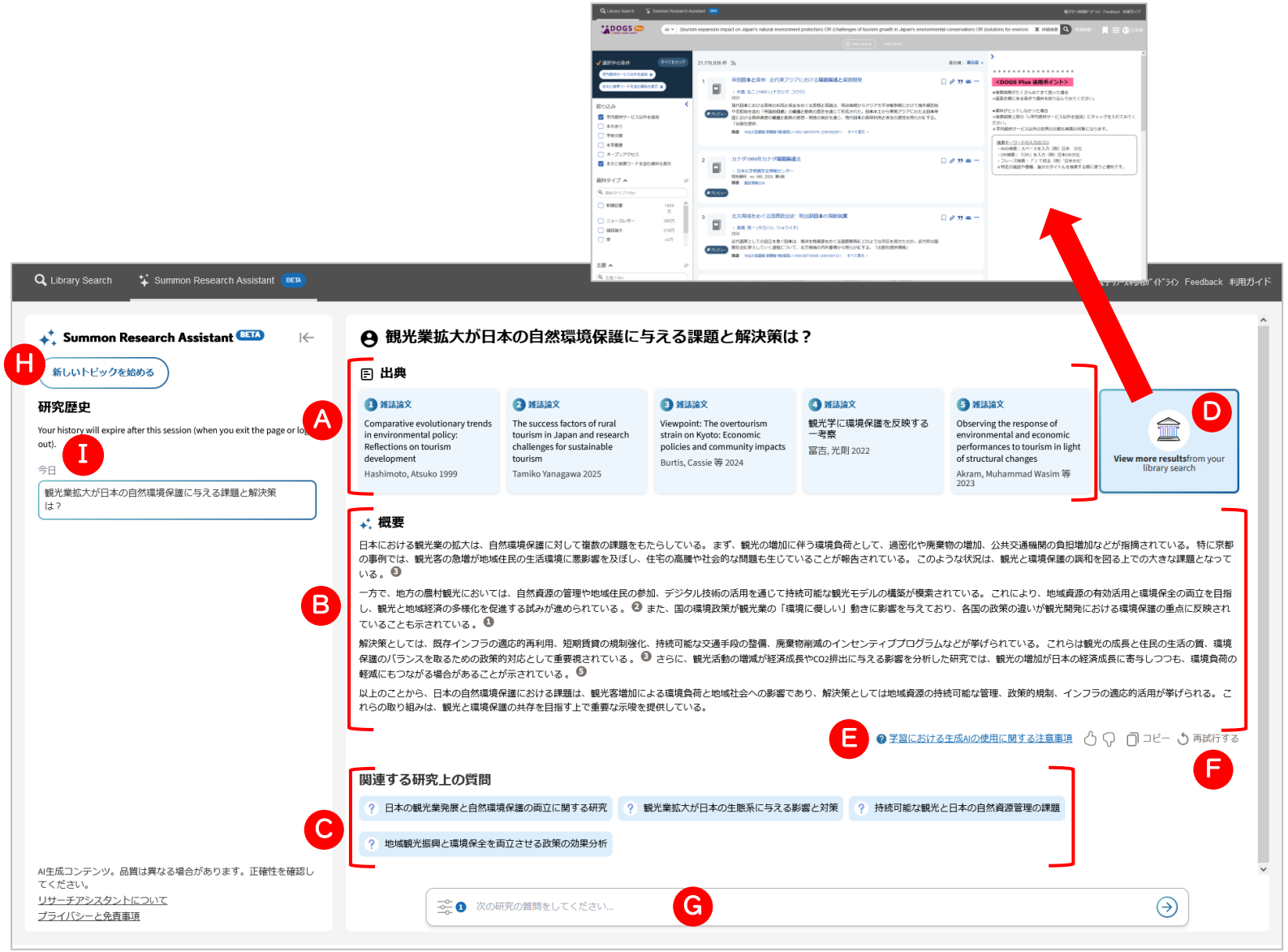



Point 「オンラインで利用可」をクリックして絞り込むと、検索結果の「出典」をオンラインで確認できます。

Point 「概要」の生成に用いる資料を制限したい場合は、質問欄に文章で入力するのではなくプルダウンで指定してください。

（例「気候変動に関する最新の研究を教えてください」という質問ではなく、「気候変動に関する研究を教えてください」と質問し、プルダウンの「カスタム日付」より範囲を指定してください。）

# インターフェース




**A 出典**
質問に対して、 DOGS Plusから検索できる世界中の図書、論文、雑誌記事、新聞等（電子資料も含む）から関連性の高い文献が5件表示されます。選択すると文献の詳細を確認することができます。（本学では閲覧できない文献が提示されることもあります。）

**B 概要**
「出典」のメタデータと抄録を元に、AIによって生成された「概要」です。文中の数字は上に表示された「出典」番号を示しており、「概要」の根拠や詳細を確認する際の目印となります。

**C 関連質問の提案**
選択して検索を深めたり、次の質問を考える際の参考になります。

**D DOGS Plusでさらに検索可能**
さらに多くの文献一覧が表示され、ファセットにより文献を絞り込むことができます。

**E 利用上の注意**
生成AIを利用した機能であるため、学習における生成AIの使用に関する注意事項をご確認のうえご利用ください。
また、AIによって生成された「概要」は不正確である可能性があるため、「出典」を確認してください。

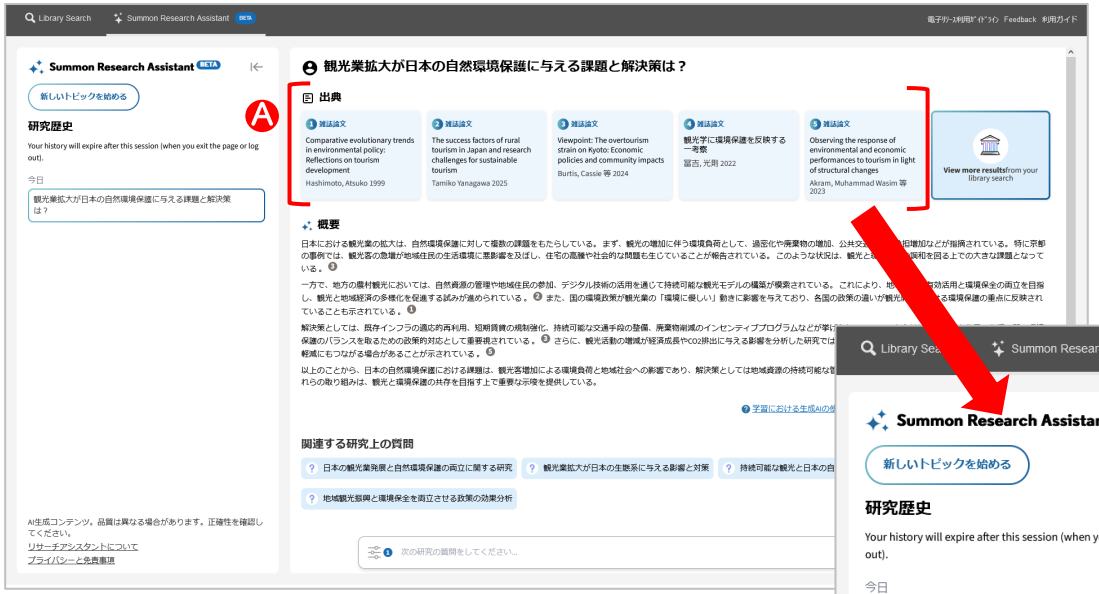
**F 再検索**
再試行する をクリックすると、同じ質問が下のボックスに入力され、→ をクリックすると同じ質問で再検索できます。再検索を行うたびに、異なる情報源を参照したり、異なる内容の「概要」が表示される可能性があります。

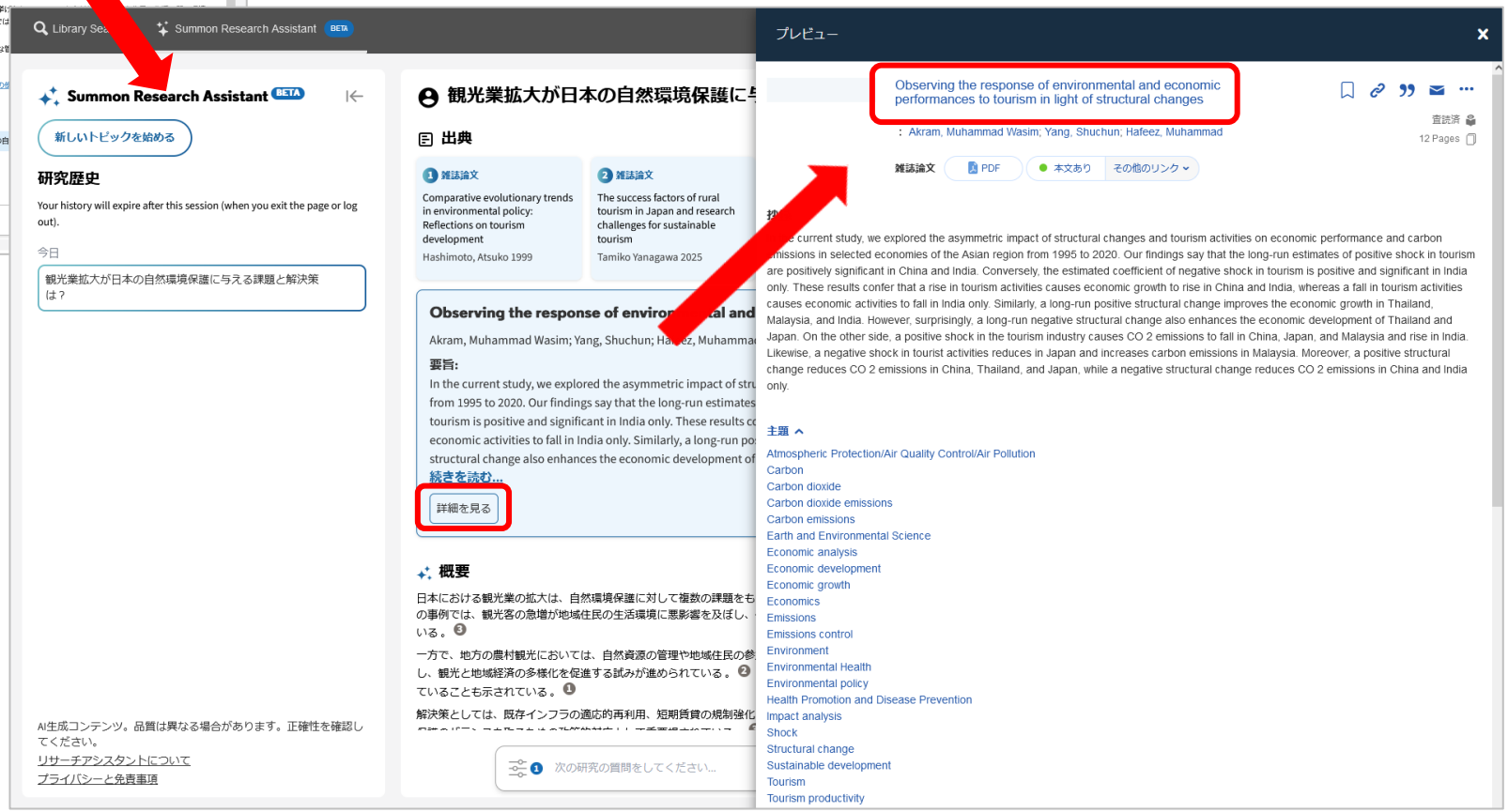
**G 新たな質問の開始**
新しい質問を入力してください。各質問は独立して「概要」が生成されるため、前の続きの質問を入力しても、前の質問との関連を含んだ「概要」は生成されません。 「もう少し詳しく教えてください」という追加質問にも対応していません。 1日の質問上限数に近づくと、残数が表示されます。

**H 新たな質問の開始**
こちらからも新しい質問を開始できます。

**I 質問の履歴**
同一セッション中の質問履歴が表示されます。

# インターフェース




「出典」のいずれかをクリックし、表示される
詳細を見る
をクリックするとプレビュー画面が開きます。

タイトルをクリックすると、該当する資料へのページあるいはDOORS、Article Linkerの画面へ遷移します。
（「要旨」掲載欄に資料へ遷移するボタンが表示される場合もあります。）